

【町・漁協主催の海岸清掃への児童、職員の参加】

①この取組は、漂流物やポイ捨てのゴミなどで汚れた海岸を綺麗にする取組みです。

②平成 30 年度は約 400 人（全体述べ人数）が参加しました。
漂流物やゴミを取り除くことで景観がよくなり、参加児童・職員も満足していました。

【フラワーロード整備事業】

①春光台一条方面から福祉村へ向かう道路に花を植え管理する取り組みです。毎年ポット詰めから定植、水やり、草取り等を行っています。

②地域の方と学園を利用する方々が共に行えるよう配慮しています。地域の方に名前を呼んでもらったり、外出時に声を掛けてもらったりして皆がうれしそうにしている時、やって良かったと思います。

【地域との環境整備共同事業】

①近隣地域の歩道花壇の整備・花植付け

②地域住民と交流が深まり、自然との触れ合いの場となった。

【夏祭り・秋祭り協力】

①夏祭り・秋祭り協力…過疎化が進み、地域のお祭りなどもなくなっていく中で、園児が参加し、祭りを盛りあげる事で楽しんでもらえるようにするとともに、職員が運営に関わる事で担い手となり協力し、地域とのつながりを深めている。

②少子化により活動がなくなる方向になっていた事から、地域、女性部、育成協議会、保育所が協力して取り組めるよう働きかけた事で少しずつ定着してきており、活気を取り戻してきています。夏祭りでは事務局等中心的な立場です。秋祭りでは地域の子どもだけでなく、保育所、学童クラブを利用している他地域の子どもたちの参加もあり、喜ばれております。

【町内会との合同夏祭り】

①11年前より施設が所属する町内会と合同で、夏祭りを行なっています。7月第3日曜日、午前中に設営をして、子ども神輿が施設内を回り、午後より施設前広場にて、施設側、町内会側とそれぞれ焼き鳥の屋台、ヨーヨー、かき氷、綿あめなど露店を開き、催し等も合同で楽しむ内容となっています。

②町内会から、施設の一部を貸してほしいと依頼があり、合同開催の形態でまとまり、現在も続いています。準備段階から、町内会役員と施設の夏祭り委員が打合せをしながら早い段階ですすめています。

町内会の方と日頃から顔合わせすることがないので、関係づくりができて、職員も夏祭り以外にも春の町内会清掃や草刈りなど積極的に参加しています。当日は、施設の利用者や家族、職員、地域の方々、約300人が参加し、地域の行事として根付いています。

【町内会盆踊り大会（あいらん・エンルム協賛）】

①施設機能の開放と、地域住民の方との関わりを持つ機会づくりを目的とし、近隣町内会と協議し、毎年町内会で実施している「盆踊り大会」を当施設敷地内広場で実施しています。

②地域住民の方、200名程度、当施設入居者80名が参加し、露店の出店もあり盛大に開催されます。地域の方と入居者、施設職員が関わる機会づくりとなり、地域の方に施設を知っていただける貴重な機会となっています。今後も継続して実施する予定となっています。

【向陽園祭の取り組み】

①この取組は浦河向陽園という施設を地域住民に理解していただく事を目的としています。一部外部販売の協力、イベント開催、バザー販売などを行い、毎年多くの来訪者があり、大変貴重な地域の交流の場と考えています。

②開設当初より浦河向陽園の一大行事の一つ「収穫祭」として取り組んできました。以前は地域住民の方との交流もありましたが、収穫した野菜販売が大きな目的でした。しかし取り組む中で、本来の目的でもある「地域との交流の場」という考えから、「収穫祭」から「向陽園祭」に名称も変更し、野菜販売はもとより、イベント、外部販売、バザー販売などを中心に「お祭り」という内容に替えることで、外部からの訪問者も多くなりました。各関係機関、ボランティアの方々等のご協力を頂き開催することで、地域の方との関係性も出来ました。利用者の方々も毎年多くの方が来園することで「お祭り」を一緒に楽しむ事ができ、大変貴重な交流の場となっています。